



な場面を想定した避難訓練も行っています。

そのような中、5月11日、4年生が起震車で地震の揺れを体験しました。震度が上がるにつれて、揺れがだんだん激しくなり、子どもたちも飛ばされないうちを待つのに必死でした。

子どもたちは地震の恐ろしさ、揺れの激しさを体験できたことと思います。近い将来、発生すると予想されている南海トラフの巨大地震、「自分の命は自分で守り抜く」を基本に、正しい知識、正しい判断力、正しい行動力を育てていきたいと思っています。

## 伊野中学校

### ◆3年生チャレンジワーク

3年生は最上級学年となり「学年全体が授業態度を含め、進路に向けて意識が高まってきた」と昨年度からおられる先生たちからも嬉しい声が聞かれます。5月10日から町内でチャレンジワークを実施するにあたってクラスで発表会を行うなど準備を進めています。

### ①勤労観、職業観の育成

実際に仕事をしている人と接し、自分自身も体験することで、働くこととの意義や目的の理解、進んで働くこととする意欲や態度などを育むことができます。

### ②新たな自分を発見する

生徒が自己の個性や適性を把握し自己理解を深めていく上で、様々な体験・経験を積み重ねることは、極めて重要です。自分が役立つ存在であることを知ることができたり、自己の新たな可能性を見出したりする場合も少なくありません。

### ③人間関係の大切さを体得する

職場体験は、そこで働いている多くの職業人との触れ合いや交流を通して、異世代とのコミュニケーション能力を高めるとともに、社会人としての基本的マナーや言葉遣いなどを身に付けることができる場です。

### ④学校と社会をつなぐ

生徒は、職場体験を通して、学校での学習が社会でなぜ大切なのか、どのように役立つのか、実際に仕事をしていく上でどのように用いられるのかを知ることができます。

### ⑤職業生活や社会生活に必要な知識、技術に関心を持つ

生徒が職業で実際に用いられている知識、技術・技能に関心を持つ貴重な機会です。また、実際に働いている人たちの生活ぶりを見聞きする絶好の機会です。

### ⑥地域への理解を促進する

職場体験は、地域の産業やそこに働く人々の素晴らしさや大切さを発見する場合もあり、そのことが地元に対する愛着や誇りを持つことにつながります。



有料広告

# (医)慶誠会 高岡内科

院長 高岡和子

いの町新町86 TEL 088-892-0296

禁煙治療も行っています

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:30	○	○	☆	☆	○	○
午後 2:00~6:00	○	○	○	△	○	△

日曜、祝日、木曜と土曜の午後休診

診察医師 ○高岡誠人、高岡和子  
☆高岡和子